

とのおの社協 福祉なより

2024

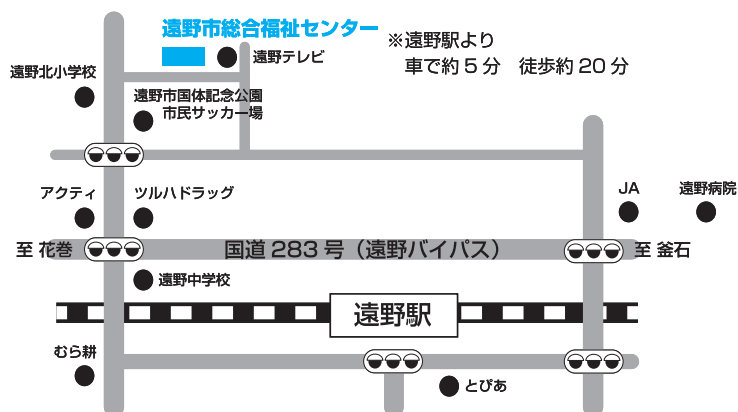
7 月

第 109 号

～たすけあい ささえあう 福祉でとのおのづくり～



花巻清風支援学校遠野分教室中等部の生徒7名が校外学習の一貫で総合福祉センターを訪れ、美化活動を行いました。様々な団体が会議や活動で使用する机やイス、スリッパ等をピカピカにいただきました。



◇もくじ◇

- 岩手県身体障がい者福祉大会・T O I 開所・・・P 2
- R 5 年度事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 3
- R 5 年度決算報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 4
- 役員等選任・職員募集・・・・・・・・・・・・・・・・P 5
- 地域福祉情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 6～7
- お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 8～9
- 奥の細道
- 寄附・ボランティア協力紹介・・・・・・・・・・P 10



この広報誌は、
赤い羽根共同募金の配分を受けて作成しています

岩手県身体障がい者福祉大会が本市で開催

7月6日（土）、遠野市民センター大ホールを会場に第65回岩手県身体障がい者福祉大会「永遠の日本のふるさと」遠野大会が開催され、関係者ら約650名が一同に会しました。

この大会は、身体障がい者福祉の基本である「完全参加と平等」を実現するため、当事者自らが諸問題への関心を深めるとともに、課題解決と生涯スポーツ・文芸等の推進に努め、自立した潤いのある生活と福祉の増進を図り、住みよい地域社会づくりに寄与することを目的に開催するもので、遠野市での開催は21年ぶりです。

和太鼓^{なごみ}和の迫力ある演舞で幕が開け、千葉源治大会長が「障害者差別解消法の実現が一步でも前に進むきっかけになってほしい」と挨拶しました。

式典では県内で障がい者福祉の向上や活躍の場の可能性を広げてきた個人25名、1団体が表彰されました。式典の後は、岩手県出身の横沢高德参議院議員が「障がいがあるということ」と題して講演を行いました。自身の体験をもとに「障がいに関係なく目標をもって挑戦して行ってほしい」と訴えかけました。



障がい者グループホームTOIハウス開所 ～住み慣れたこのまちでこれからも～

6月14日、コミュニティ・ケア・サポートが運営する「障がい者グループホームTOIハウス」が開所しました。当日は、多田市長をはじめ福祉関係者など約20名が集まりお祝いしました。

1階と2階のユニット毎に個室、浴場、リビングを設け、職員1名と世話人4名が交代で、入居する方が安心して生活できるような環境を整えます。朝・夕の食事準備、共用部の清掃の他、金銭管理や服薬管理など個々に合わせたサポートも行います。入居者の相談相手にもなり、温かい関係を築いていきたいとのこと。また、部屋に空きがあればショートステイとしても利用ができ、家族に急用ができた際など一時的な利用も可能としております。

なお、体験入所も随時行っており、施設での生活をイメージすることもできます。

対象は、①障がい者手帳をお持ちの②18歳以上65歳未満の男性で、③施設のサポートで自立生活が可能の方となっています。

なお、ショートステイの利用については18歳未満でも利用ができます。

代表取締役の菊池和文さんは、「TOIハウスは『ただいま おかえり いただきます』の頭文字から命名。まずは、ここで安心した生活ができるように。そして、将来的には次のステージで生活が送れるようにサポートをしていきたい」と話しました。



他にも👉

- ・「フリー Wi-Fi」の使用が可能
- ・季節のイベント参加や入居者の誕生日会等を企画

【問い合わせ】
障がい者グループホーム
TOIハウス
☎ 050-1809-8874



ホームページ

令和5年度事業報告

多様化する地域社会において、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現に向け、「たすけあい ささえあう 福祉でとおのづくり」を基本方針とし所要の事業に取り組めました。

また、新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナ)5類移行に伴い、各種事業等について通常実施に努めました。

主要事業

一総務企画課一

●第3回ふれあい福祉のつどい

人の最期をテーマに、第一部は「人生会議」をテーマとした寸劇、第二部では内藤いづみ医師による「私たちは次の世代に何を手渡していくのか」をテーマに、患者の終焉に携わってきた“いのちの物語”について講演をしていただきました。



●社会福祉法人等連絡会での連携・協働による事業の実施

各法人に所属する専門職を講師として地域に派遣し、地域の社会福祉向上を目指す「出前講座」を開始しました。

また、福祉系学生の実習指導体制についての連携についても、調査研究を進めました。

●職員の待遇改善

令和5年10月に消費物価高騰対策、人材確保のための採用競争力の強化及び最低賃金に対応するため、給与改定を行いました。

一地域福祉課一

●宮守地区相談機能強化

令和5年7月1日、市宮守健康管理センターに宮守福祉センターを移転し、相談対応環境を改善しました。

また、丸ごと相談員宮守地区の令和6年度からの受託について調整を進めました。

●権利擁護事業

近年、判断能力に不安を持つ方、意思決定が困難な方などの権利を守り、安心して生活ができるように、日常生活自立支援事業や釜石・遠野地域成年後見センター遠野サテライトの運営と併せ、法人後見事業(自主事業)に取り組めました。

●ちょボラの「あすもあ遠野」移転と指定管理

平成14年から一日市で事業を展開してきましたが、手狭になったことから「あすもあ遠野」への移転準備を進めました。

また、市より「あすもあ遠野」の指定管理者に指定され、建物全体の管理、運営を行うこととなりました。



一在宅福祉課一

●介護保険事業

○ふれあいホーム4施設指定管理

令和5年度から3年間、市より指定管理者に指定され管理運営を行いました。

○ふれあいホーム附馬牛

利用者の減少に伴い、適正規模の運営・事業継続をするため、地域密着型事業所(小規模事業所)の指定を受けました。

○生産性向上、事務作業等の負担を軽減するため、タブレット端末や音声入力システムを導入しました。

○新たに特定処遇改善加算を算定し、介護職員等の賃金改善を図りました。

令和 5 年度決算報告

資金収支計算書は当期資金収支差額が 25,321 千円、当期末支払資金残高は 284,463 千円となりました。また事業活動計算書は当期活動増減差額が 17,211 千円、次期繰越活動増減差額は 373,108 千円となりました。

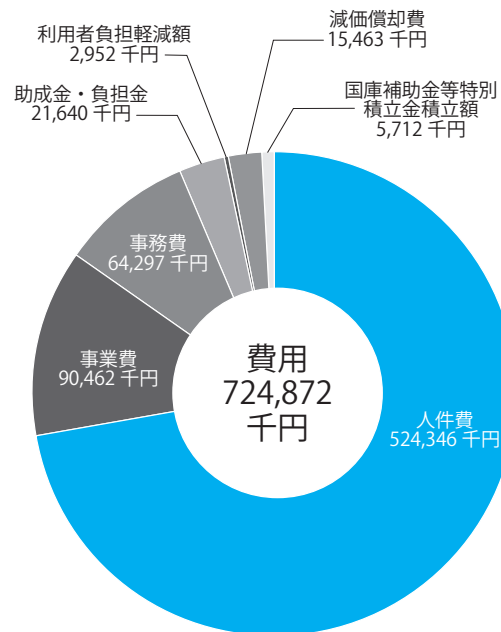
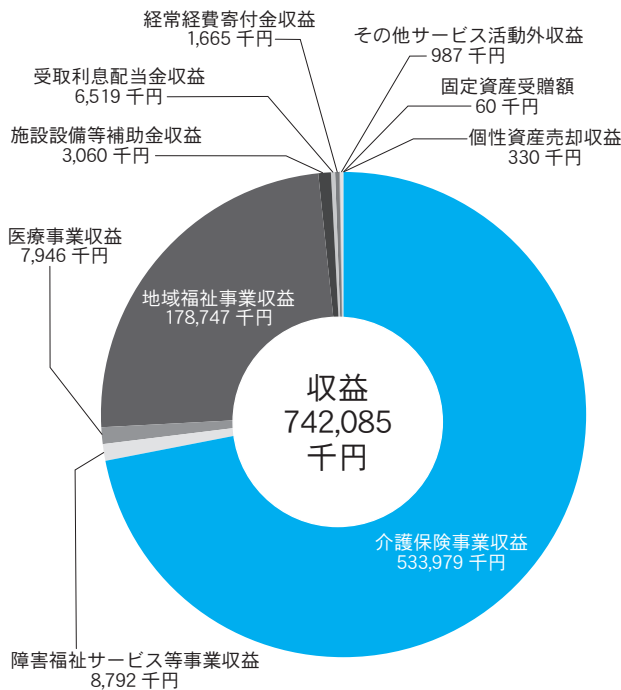
事業活動計算書の主な収益及び費用の増減については下記のとおりです。

(1) 収益の増減

① 介護保険事業収益	23,839 千円増
② 医療事業収益	2,691 千円増
③ 地域福祉事業収益	6,865 千円増
④ 経常経費寄付金収益	878 千円増

(2) 費用の増減

① 人件費	12,079 千円増
② 事業費	1,239 千円増
③ 事務費	7,673 千円減
④ 減価償却費	1,445 千円増



岩手県共同募金会 遠野市共同募金委員会 令和 5 年度決算報告

令和 5 年度の遠野市共同募金委員会の決算は次のとおりとなります。

本部経理区分

(単位：円)

事務費交付金収入	699,000
繰越金収入	49,308
利息収入	3
収入合計	748,311
本会への支出	0
事業費支出	680,768
支出合計	680,768
繰越残金	67,543

寄付金経理区分

(単位：円)

赤い羽根募金収入	6,601,075
1) 一般募金収入	5,739,075
2) 法人募金収入	862,000
歳末募金収入	2,601,792
災害義援金収入	276,997
収入合計	9,479,864
一般募金送付金	9,479,864
支出合計	9,479,864
繰越残金	0

役員・評議員の選任のお知らせ

役員の欠員が生じ、このほど副会長等 3 名の役員を補充選任しました。

評議員 任期 令和 7 年定時評議員会の終結の時まで

役職名	選任区分	氏 名	備 考
副会長	社会福祉	立花 弥代子	市民生児童委員協議会副会長
理 事	地域住民	千 葉 一 見	市ふるさとづくり市民会議副委員長
理 事	関係行政	白 岩 克 己	市健康福祉部長

また、評議員の欠員については、6 名を補充選任しました。

役員（理事）任期 令和 7 年定時評議員会の終結の時まで

選任区分	氏 名	備 考
社会福祉事業関係 (社協支部)	高 橋 篤	社協小友支部長
	阿 部 恵 子	社協綾織支部長
	菊 池 盛 美	社協青笹支部長
	立 花 留 藏	社協土淵支部長
	千 葉 孝 造	社協宮守支部長
	多 田 裕	社協鱒沢支部長

令和 7 年度職員募集（新卒・一般）

職種	資格要件	応募要件	勤務先	採用人数
相談員	社会福祉士又は 社会福祉主事	正職員	地域福祉課 介護保険事業所	若干名
看護職員	看護師又は准看護師	正職員	介護保険事業所	若干名
介護支援専門員	介護支援専門員	正職員	介護保険事業所	若干名
介護職員	介護福祉士	正職員	介護保険事業所	若干名
介護職員	なし（新規高卒者に限る）	正職員	介護保険事業所	若干名
調理員	調理師又は栄養士	正職員	介護保険事業所	若干名

採用試験日： 8 月 24 日（土） 午前 8 時 30 分～

募 集 期 間： 8 月 16 日（金）まで



※募集内容はホームページまたはハローワークの求人内容をご確認ください。

※高校新卒者の募集受付は 9 月 5 日（木）～ 9 月 17 日（火）まで。

採用試験日は 9 月 28 日（土）午前 8 時 30 分からとなります。

※資格要件については、令和 7 年 3 月末資格取得見込み者も応募できます。

【問い合わせ】総務企画課

☎ 62 - 8459

笑顔の源は「笑顔」です！踊鹿温泉天の湯で笑いヨガ

毎月第2月曜日、踊鹿温泉天の湯（青笹町）で笑いヨガが行われています。笑いヨガの呼吸法を組み合わせ、笑うことで元気になれることから始まり、6年程続いております。

市民以外にも市外から情報を聞きつけてきた人も参加し、交流を楽しんでいます。参加料500円を払えば誰でも参加することができます。

笑いヨガとは、面白いことなどで「笑う」のとは異なり、体操として「笑う」。どちらの「笑う」も生理的变化は同じ。笑いヨガには、免疫力アップ（感染症やガンへの抵抗力を高める）、脳の活性化（記憶力アップ、認知症への予防効果が期待できる）、有酸素運動（笑い続けることで心肺機能や筋肉が鍛えられる）、ストレス解消などの効果があるとされています。

長年通う参加者は、「ここに通うことが楽しみです。知人にも会えるし、自然と声を出して笑えるようになってビックリしました。」と話しました。また、今回初めて参加された方は「お風呂に入りに来ており、気になって見ていたところ声を掛けられ参加。楽しい時間であったという間の1時間でした。また参加してみたい。」と笑みを浮かべていました。

この活動が続ける阿部さちさんは、「楽しそうだから始め、やってみたら仲間も増え、今では月1回の楽しみになりました。体験はいつでも受け付けているので、興味があったら気軽に足を運んで欲しい。」と話していました。



サ ロ ン 紹 介

材木町駅裏サロン

活動頻度⇒月1回 / 活動場所⇒材木町自治会館

現在は約10名が集い、施設管理サービスの講師と足腰や上半身の筋力、柔軟性のアップを目的とした体操を行っています。

ここに通う参加者で最高齢は91歳で、自宅からシルバーカーを押して通っています。「ここに来ると体も動かせるし、なによりみんなと集まってお話しすることが楽しい。まだまだ通い続けたい」と話してくれました。



宮代ふれあい会

活動頻度⇒月2回 / 活動場所⇒宮代公民館

現在は約11名が集い、季節に合わせた行事や茶話会等を楽しんでいます。

昔のように家と家とを行き来することが少なくなった為、この機会にたくさん会話をするのが楽しみだそうです。

参加者の方は「7月は土用の丑の日に合わせて、うなぎを食べにいくと聞いたので今からワクワクしています」と楽しそうに話していました。



あなたの地域にも丸ごと相談員がいます

丸ごと相談員とは

幅広い分野の困りごと等を「丸ごと」受け止め、住民組織や関係機関等と連携して、生活で抱える困りごとの解消や地域づくりに取り組んでいます。

「地域の困りごと」「個別の困りごと」「子どもの相談」「大人の相談」「介護や障がいに関すること」、どんな相談でも受け止めて、適切な支援につなぐ地域の総合案内窓口です！

丸ごと相談員の活動

- ・ この悩みどこに相談すればいいのか…
- ・ 親の介護が必要になったが介護保険についてよく分からない
- ・ 病気で働けず生活に困っている…
- ・ 窓口まで相談に行くことができない…
- ・ 収入がなくて生活に困っている…
- ・ 地域で心配な人がいるんだけど…

など

- ① 適切な窓口、関係機関等にお繋ぎします！
- ② 困りごとを整理し、解決に向かうよう一緒に考えます！
- ③ 人と人、人と地域資源等に繋ぐほか、地域課題の解決に向け、地域の皆様と共に新しいサービスを築きます！

まずはお声がけください！



活動の一例をご紹介します

一支援いマップづくり



◎ 支援いマップとは？

地域での人と人との繋がり、支援いの実態を地図に表し、見える化をして情報共有をするものです。

◎ 目的、ねらいは？（どうして今支援いマップ？）

住み慣れた地域で安心して安全に生活ができるようになるには、地域での支援いが必要不可欠です。住人の困りごとや地域の課題を明らかにして、まちづくりに取り組むための一つとして行われます。

◎ やってみたいと思ったら？

地域の丸ごと相談員へお気軽にご相談ください！！



青笹町踊鹿地区でのマップづくりの様子

地域の相談員として各地区センター（※ 1）に常駐しております。どのようなことでも構いませんので、まずはお気軽にお声がけください。

※ 1 小友・鱒沢地区は小友地区センター、宮守・達曽部地区は宮守福祉センターに常駐しております。



「市民後見人養成講座」募集

身近な地域の方が成年後見制度の担い手として、認知症や知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分な方の財産管理や契約支援を行う「市民後見人」の養成講座を下記の通り行います。

皆様のご参加、お待ちしております。

日 程 9月4日～11月13日（毎週水曜日 ※全11回）
場 所 あすもあ遠野（開校式・閉校式は釜石情報交流センター PIT）
対象者 20歳以上で遠野市・釜石市・大槌町に住所を有している方
受講料 無 料
締 切 8月20日（火） ※先着25名



詳細はこちら

【問い合わせ・申し込み】
釜石・遠野地域成年後見センター
☎ 62 - 8459

遠野市社会福祉法人等連絡会



【7 法人】

とおの松寿会 / 遠野市保育協会 / ともり会
中庸会 / 睦会 / 敬和会 / 遠野市社会福祉協議会

遠野市社会福祉法人等連絡会は、遠野市内に事業所を有する7つの法人で構成しています。法人同士がネットワークを構築し、地域における公益的な取組み等の情報共有や連携を行い、「住み慣れた地域で、市民の皆様が安心して生活する」お手伝いをしています。

この出前講座は遠野市社会福祉法人等連絡会の事業として、地域の皆様との連携や地域における福祉人材の育成等を目的として、無料で講師派遣をしています。ぜひご利用ください。

高齢者・介護保険、子ども、障がい者など様々なメニューを用意していますので、右記までお問い合わせください。また、QRコードからも詳細を確認することができます。



詳細はこちら

【問い合わせ・申し込み】
遠野市社会福祉法人等連絡会
☎ 62 - 8459

貸付けに関するご案内

生活福祉資金貸付制度

岩手県社会福祉協議会では低所得世帯、障がい者世帯等を対象に、用途に応じた資金貸付（一定の条件等があります）を行っています。

◇資金の種類

総合支援資金 / 福祉費 / 緊急小口資金 /
教育支援資金

◇相談・申請

当協議会で受付を行います。

※申請の際は地区の民生委員と面談を行います

たすけあい更生資金貸付制度

緊急に金銭が必要であり、生活上の一時的な資金等が他から調達することのできない世帯に貸付する制度です。

◇対 象 世 帯

市内に居住する低所得世帯

◇貸付上限額

1世帯5万円以内（無利子）

◇償 還 期 間

1年以内

◇貸 付 条 件

・同居家族以外の市内に居住する

連帯保証人1名

・民生委員の意見書

【相談・問い合わせ】 地域福祉課 ☎ 62-8459

第 17 回 遠野市福祉バザー開催

9 月 8 日(日) 10:00 ~ 14:00 〈遠野市総合福祉センター〉

～販売物品の提供にご協力お願いします～

提供いただきたい物品

洗剤、タオル、シーツなどの日用品
贈答品、雑貨、使わなくなった子ども服など

※物品の状態によっては、引き取れない場合がございます。予めご了承ください。

物品の受け付け・問い合わせ

遠野市総合福祉センター
(松崎町白岩字薬研淵 1 - 3)

☎ 62 - 8459

締切：8 月 30 日(金) まで

主催：遠野市福祉バザー実行委員会

遠野市自立生活相談窓口

遠野市自立生活相談窓口とは市内に住所がある方で日々の生活が苦しい、仕事がなかなか決まらず収入がない、生活を維持することが難しく先の不安があるなど、経済的な困りごとの相談窓口です。

自立生活相談、家計相談、就労相談など、ご相談内容に合わせて様々な方法を一緒に考えます。また、必要時には適切な窓口にお繋ぎするほか、個別の支援を行います。

相談例

生活費が足りなく家賃や光熱費の支払いが遅れている。

⇒月の収支を確認して支出の工夫策を一緒に考え生活を見直すお手伝いをします。

所持金が少なく、食べ物が買えない。他に頼れる人もいない。

⇒食料支援、次の収入までの生活を一緒に考えて計画を立てます。

【問い合わせ】

遠野市健康福祉の里内

☎ 68-3194

心配ごと相談・無料弁護士相談日程

住民が抱える様々な相談に対し、解決へのアドバイスや専門機関への紹介を行っています。また、遠野ひまわり基金法律事務所の協力を得て、無料弁護士相談を実施しています。一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

心配ごと相談

◇遠野地区：遠野総合福祉センター相談室

日時：8 月 2 日(金)、16 日(金)

9 月 6 日(金)、20 日(金)

午前 10 時～午後 4 時

☎ 0198-62-9260

◇宮守地区：宮守福祉センター相談室

日時：8 月 21 日(水)、9 月 18 日(水)

午前 10 時～午後 3 時

☎ 0198-67-2833

無料弁護士相談【要予約】

◇宮守総合福祉センター相談室

日時：8 月 21 日(水) 午前 10 時～午後 5 時

◇遠野市総合福祉センター相談室

日時：9 月 20 日(金) 午前 10 時～午後 5 時

※一人 30 分から 1 時間以内となります。

【予約・問い合わせ】遠野市社会福祉協議会

地域福祉課 ☎ 0198-62-8459

宮守福祉センター ☎ 0198-67-2833

奥の細道

テーマ「酷暑」

または「体操」



『酷暑』

月笠に明日も酷暑か問いかける
眠られぬ長き酷暑で衣替え
高齢者酷暑もなんののど渇かず
酷暑にバランス食のりきつて
ひきしめて気分一新酷暑の季
牧草を刈って日長の酷暑かな
酷暑の暑さも続く夏の夜
酷暑報クーラー素通り気にかかり

『体操』

古い深し頭の体操承けがたし
鍛えたし体操したし膝痛し
朝日あび元気体操頑張るよ
皆なから元氣もらいに体操に
年老いて元氣を貰う体操や
体操し健やかな友夏来たる
ショートステイ爺婆体操賑やかに
朝ラジオ体操の子らの夢見えし
品の良い猫のストレッチ真似出来ず

(敬称略)

(大工町)	太田清子	(大工町)	太田清子
(松崎町)	鈴木行雄	(松崎町)	鈴木行雄
(小友町)	小松信子	(小友町)	小松信子
(宮守町)	多田幸子	(宮守町)	多田幸子
(鶯崎町)	内館礼子	(鶯崎町)	内館礼子
(鶯崎町)	松木忠美	(鶯崎町)	松木忠美
(青笹町)	菊池安治	(青笹町)	菊池安治
(附馬牛町)	藤田安治	(附馬牛町)	藤田安治
(大工町)	太田清子	(大工町)	太田清子
(松崎町)	鈴木行雄	(松崎町)	鈴木行雄
(宮守町)	多田幸子	(宮守町)	多田幸子
(遠野町)	飯森シヅエ	(遠野町)	飯森シヅエ
(土淵町)	立花ヤエ	(土淵町)	立花ヤエ
(青笹町)	櫻井長子	(青笹町)	櫻井長子
(青笹町)	菊池重美	(青笹町)	菊池重美
(附馬牛町)	新田助	(附馬牛町)	新田助
(小友町)	唯是榮子	(小友町)	唯是榮子

◆「奥の細道」俳句・川柳募集

題材「秋晴」または「近所」(自信作を一句)

八月二十三日(金)必着。左記の通り、明記の上、お送り下さい。

◆投句先

(表面) 遠野市松崎町白岩字葉研淵1-3

遠野市社会福祉協議会「奥の細道」係

(裏面) 俳句等、住所・氏名・連絡先を記載お願いします。

※紙面の都合により応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

※無記名や題材が違つものは掲載できませんので、予めご了承下さい。

ーご厚意ありがとうございますー
六月までのご寄附を頂いた皆様

【寄附金】

匿名 六〇〇〇 円

【物品寄附】(順不同)

松崎町未来づくり協議会

ふれあい農園 様 (野菜)

小友小学校 様 (お米)

米通 充子 様 (土淵町)

上林 一雄 様 (土淵町)

大橋 琴 様 (松崎町)

馬場 徳司 様 (綾織町)

菊池 みえ子 様 (綾織町)

菊池 禮子 様 (上郷町)

高橋 フジ 様 (上郷町)

佐野 榮 様 (上郷町)

田中 タキ子 様 (上郷町)

佐藤 マサミ 様 (上郷町)

菊池 コト 様 (青笹町)

奥寺 博 様 (青笹町)

小松 アキ 様 (小友町)

佐藤 和子 様 (附馬牛町)

北湯口 榮吉 様 (附馬牛町)

北湯口 ヨシ子 様 (附馬牛町)

工藤 昌子 様 (附馬牛町)

菊池 サエ 様 (附馬牛町)

紺野 裕一 様 (宮守町)

◆六月までのご協力を頂いた

ボランティア皆様

ふれあいホーム上郷

田代 栄一 様 (草刈り)

小森 芳男 様 (植木剪定)

ハートの会 様 (草取り・花植え)

遠野市退職者の会上郷地区 様

(草刈り・植木剪定)

ふれあいホーム小友

唯是 榮子 様 (草取り)

田中 節子 様 (草取り)

植田 文子 様 (草取り)

菊池憲・菊池康夫 様

(こいのぼり掲揚、畑作業)

小友小学校 様

(ヨサコイソーラン踊り)

ヘルパーステーション葉研淵

阿部 伸好 様 (新聞置み)

ちよボラ

高橋 ノブ 様 (昔話)

田代 明子 様 (昔話)

菊池 貞子 様 (昔話)

◆令和六年能登半島地震災害義援金

ねまるべ遠野 様

土淵町まちづくり協議会 様

二九三、二四一 円

〒028-0541

遠野市社会福祉協議会

編集・発行 社会福祉法人

とおの社協 福祉だより 第109号 令和6年7月18日発行

遠野市松崎町白岩字葉研淵1-3

遠野市総合福祉センター内
TEL: 0198-62-8459 FAX: 0198-62-9311

ホームページ: <https://www.tono-shakyo.jp>

